

## メディカルサポート隊(救急医療援助隊)を発足

### 札幌市豊平消防団

札幌市豊平消防団は去る2月13日、医療に関する資格及び専門的知識を有する消防団員(医師や看護師)7名で構成する医療専門チーム「メディカルサポート隊(救急医療援助隊)」を発足しました。このメディカルサポート隊は、豊平区内の多数傷病者事故をはじめとする各種災害現場において消防隊などと連携し、傷病者の応急手当や応急救護での活動支援を主な任務とします。消防団に救急医療チームが組織されるのは全国的にも極めて珍しいケースで、その活躍に期待が集まっています。



発足式で決意表明を行う鈴木研一隊長

## 合同消防訓練を実施

### 相楽中部消防組合消防本部

相楽中部消防組合消防本部は去る3月1日、管内の大規模商業施設イオン高の原ショッピングセンターにおいて、消防本部と消防団の連携及び円滑な防ぎょ活動の向上を目的とした合同消防訓練を実施しました。訓練は、「2階の専門店街から出火し、延焼拡大している」との想定で、消防職員36名、構成4市町村(木津川市、笠置町、和東町、南山城村)の各消防団から137名が参加し、買物客・従業員の避難誘導、逃げ遅れや負傷者の救護、最後に消防署、消防団による一斉消火訓練を行いました。



訓練最後を締めくくる一斉放水

# 消防通信 望楼 ぼうろう

## 住宅用火災警報器街頭広報を実施

### 鳥取県東部広域行政管理組合消防局

鳥取県東部広域行政管理組合消防局は去る2月27日、住宅用火災警報器の普及推進を図るため、JR鳥取駅前において街頭広報活動を行いました。当日は、消防局長以下8名の消防職員と鳥取市消防団女性消防分団員8名が参加しました。参加した女性消防分団員は、この日のために住宅用火災警報器の設置義務化や製品の種類、取付場所などの知識を研修で学んでおり、行き交う人から「いつから義務化となるのか」、「どこで購入すればいいのか」などの声に適切に対応して早期設置を訴えました。



住警器のチラシなどを配布する女性消防分団員ら

## 幼年消防クラブ防火パレードを実施

### 延岡市消防本部

延岡市消防本部は去る2月27日、市内中心部の山下町商店街アーケードにおいて、幼年消防クラブの園児37名、保育士3名による防火パレードを実施しました。当日は、「火の用心」と書かれた防火はっぴを着用した園児たちが『火災予防運動実施』の横断幕を持って、「家族みんなで火の用心」「おやすみまえに火の用心」と元気な大きな声で買物客らに呼びかけ、防火意識の向上を訴えました。最後は園児全員で、「ぼくたち、わたしたちは火遊びは絶対しません」と誓いパレードを終了しました。



元気一杯、防火を呼びかける幼年消防クラブ員

消防通信/望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】